

久場崎の戦後引揚げ開始 75 周年記念企画展 令和3年度 舞鶴引揚記念館全国巡回展 in 沖縄



令和3年度文化庁
地域と共働した
博物館創造活動支援事業

久場崎港 浮棧橋に引揚船到着 1946年

久場崎と舞鶴

—ふたつの港の戦後引揚げ—

舞鶴港 平棧橋(南棧橋)に引揚者が上陸 1956年頃

※舞鶴の展示は3月12日から実施

開催期間：令和4年 1月29日(土)～3月27日(日)

場所：中城村護佐丸歴史資料図書館 3階企画展示室 **入場無料**

主催：中城村、京都府舞鶴市、舞鶴市世界記憶遺産保存活用推進委員会

第二次世界大戦後、海外にいた600万人を超える軍人・軍属や民間人が日本に復員・引揚げしました。京都舞鶴港は長期間にわたり、旧満洲やシベリア等からの引揚者を受け入れ続けた場所で、その中には沖縄の人達もいます。沖縄への戦後引揚げは、昭和21年8月17日、最初の一団が中城村久場崎港に降り立った時に始まり、以後ここを中心に実施されました。

この展示会では、舞鶴と久場崎というふたつの港での戦後引揚げについて、写真や資料を通して紹介し、引揚者の体験を考える機会を提供したいと思います。

企画展関連シンポジウム【「おかえりなさい」のあの日から75年】

日時：2月13日(日) 13:00～16:00 (開場 12:30～) 定員 40名 参加は**事前申込み制** ※定員達し次第受付終了

場所：中城村役場3階 **申込み方法・期間**：電話(098-895-5302) 1月22日(土)～2月7日(月) 10:00～17:00

協力：琉球大学 人文社会学部琉球アジア文化学科 中村春菜研究室

当イベントはオンライン配信も予定。詳細は下記のお問合せ先、又は中城村ホームページ、当館ブログをご確認ください。

※都合により、展示会及びイベントの内容の変更・中止・延期を行う場合があります。その際は、中城村HP又は当館ブログでご連絡いたします。

お問合せ先：中城村護佐丸歴史資料図書館 098-895-5302 (休館日：毎週火曜日・毎月第3木曜日)

開場時間 10:00～17:00

※展示会初日(1月29日)のみ
11:00に開場します。

※2月14日(月)は振替休館。



当館ブログ
QRコード→



久場崎 と 舞鶴 -ふたつの港の戦後引揚げ-

当企画展は護佐丸歴史資料図書館と舞鶴引揚記念館の合同企画展となっています。会場にはふたつの展示スペースが設けられ、久場崎と舞鶴それぞれの展示を見ることができます。

久場崎の戦後引揚げ開始75周年記念企画展

久場崎港は沖縄の戦後引揚げの中心的役割を担った港です。この港は、沖縄戦のさなか米海軍建設部隊が1945年5月～6月に建設しましたが、当時の機能は前線への兵員と物資の供給拠点でした。

戦闘終了後は基地建設の物資受入れや復員兵の送り出しに使われ、1946年8月以降、引揚げ港になりました。この展示では、当時の写真を中心に、引揚げの実態をお伝えします。



久場崎海岸の棧橋
(所蔵：琉米歴史研究会)



久場崎収容所 DDT消毒の様子
(所蔵：琉米歴史研究会)



久場崎収容所
(所蔵：琉米歴史研究会)



トラックで移動する人々
(所蔵：琉米歴史研究会)

令和3年度舞鶴引揚記念館全国巡回展 in 沖縄

本展示会は、京都府舞鶴市が所蔵する「シベリア抑留者」と「引揚事業」に関する資料が平成27年10月にユネスコ世界記憶遺産に登録されたことを契機として、全国の引揚港との連携、協力のもと、薄れゆく引揚げの歴史と平和の願いを国内外に発信する事を目的に開催しています。

第2次世界大戦の終結に伴い、60万人を超える日本人がシベリアをはじめ、旧ソ連全土の1800か所以上の収容所に抑留され強制労働を強いられた史実や、海外に残された多くの軍人、民間人を帰国させるため、引揚港に指定されたまちが、海外からの引揚者約630万人を受け入れた史実について紹介します。



回想記録画 (作者：木内信夫)



スケッチブック



手作りの麻雀牌



白樺日誌

シベリアでの服装



舞鶴引揚記念館
住所：京都府舞鶴市宇平 1584 番地
電話番号：0773-68-0836

舞鶴引揚記念館について

舞鶴引揚記念館は昭和63年(1988)、多くの引揚者が祖国への第一歩を踏みしめ、人生の再スタートを切った舞鶴市平の地に、日本全国からの寄付金を受け設立したものです。

日本本国への苦難に満ちた引き揚げと筆舌に尽くしがたい旧ソ連領内の抑留生活の歴史を後世に伝え、平和の尊さを世界に発信しています。戦後70年を迎えた平和27年(2015)、その収蔵資料の中から570点が、特に希少性が高く、世界的にも重要性を持ち、広く世界の人々が共有すべき資料として、ユネスコの世界記憶遺産に登録されました。

舞鶴引揚記念館
ホームページ QR

